

各 位

会社名 秩父鉄道株式会社
 代表者名 代表取締役社長 荒船重敏
 (JASDAQ・コード 9012)
 問合せ先 総務部長 赤岩一男
 (TEL 048 - 523 - 3311)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において平成 19 年 10 月 5 日に開示した索道事業廃止に係る設備撤去費用として特別損失が発生する見込みとなりましたのでお知らせするとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 16 日の中間決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1 .平成 20 年 3 月期通期業績予想数値(連結)の修正(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) (単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,800	350	300	640
今回修正予想(B)	6,560	200	180	160
増減額(B-A)	240	150	120	480
増減率(%)	3.5	42.9	40.0	75.0
前期実績(平成 19 年 3 月期)	6,870	449	382	309

2 .平成 20 年 3 月期通期業績予想数値(個別)の修正(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) (単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	4,760	320	280	620
今回修正予想(B)	4,610	200	160	140
増減額(B-A)	150	120	120	480
増減率(%)	3.2	37.5	42.9	77.4
前期実績(平成 19 年 3 月期)	4,831	407	359	337

3 . 修正の理由

(連結)

売上高につきましては、運輸業における貨物収入の減少等により 6,560 百万円(前回予想比

240 百万円の減少)となる見込みです。また、売上高の減少に伴い前回予想に比べて営業利益は 150 百万円、経常利益は 120 百万円の減少となる見込みです。当期純利益は廃止した三峰索道の設備撤去費用の見積額(380 百万円)を引当計上し、前回予想に比べて 480 百万円の減少となる見込みです。なお、2 月 8 日に発生した脱線事故の業績への影響につきましては、人的被害は弊社従業員が負った軽傷のみで最少限にとどまったこと及び運転見合わせが短期間であったことにより、当期損益への影響は軽微であります。

(個別)

主に連結業績予想の修正理由と同一要因によるもので、前回予想に比べて売上高につきましては 150 百万円の減少、営業利益及び経常利益は 120 百万円の減少、当期純利益は 480 百万円の減少となる見込みです。

以 上